

インテル® Fortran コンパイラー  
11.0 Mac OS 版  
プロフェッショナル・エディション

インストール・ガイド



エクセルソフト株式会社

[www.xlssoft.com](http://www.xlssoft.com)

目次 -

1 . はじめに .....	- 2 -
2 . パッケージ内容 .....	- 2 -
3 . 動作環境 .....	- 2 -
4 . インストールする前に .....	- 3 -
5 . インストール手順 .....	- 4 -
5 - 1 . シリアル番号の登録 .....	- 4 -
5 - 2 . インテル® Fortran コンパイラー・プロフェッショナルのインストール .....	- 7 -
6 . 製品の追加と削除 .....	- 10 -
7 . 最後に .....	- 11 -

# 1 . はじめに

本ドキュメントでは、インテル® Fortran コンパイラー 11.0 Mac OS\* 版 プロフェッショナル・エディション（以下、インテル® Fortran コンパイラー 11.0 プロフェッショナル）のインストール手順を説明します。

インテル® Fortran コンパイラー 11.0 プロフェッショナルには、インテル® Fortran コンパイラー本体に加えて、インテル® パフォーマンス・ライブラリー（インテル® MKL）が含まれており、アプリケーションのパフォーマンス向上を支援するツール群となっています。

インテル® Fortran コンパイラーを使用するには、Xcode を事前にインストールいただくことが必要です。なお、製品をインストールするには、有効なシリアル番号またはライセンスファイルが必要です。

# 2 . パッケージ内容

インテル® Fortran コンパイラー 11.0 プロフェッショナルには以下のコンポーネントが含まれます。

## 1 . インテル® Fortran コンパイラー

- ・ IA-32 対応アプリケーション用インテル® Fortran コンパイラー
- ・ インテル® 64 対応アプリケーション用インテル® Fortran コンパイラー

## 2 . インテル® マス・カーネル・ライブラリー（インテル® MKL）

- ・ IA-32 対応アプリケーション用インテル® MKL
- ・ インテル® 64 対応アプリケーション用インテル® MKL

# 3 . 動作環境

インテル® Fortran コンパイラー 11.0 プロフェッショナルがサポートする動作環境概要を以下に示します。

OS : Mac OS\* X 10.4.11 あるいは 10.5.5

Mac OS 開発環境 : Xcode\* 2.5 あるいは 3.1.1、GCC\* 4.0

## 4 . インストールする前に

インストールする前に、以下の内容にご注意ください。

- 古いバージョンのインテル® Fortran コンパイラーがインストールされている場合、特にアンインストールする必要はありません。インテル® Fortran コンパイラーは複数のバージョンが共存可能です。
- 本製品をフル・インストールするには、1.5GB のディスク容量が必要です。インストールするディスクに十分な空き容量があることを確認してください。
- 本製品は root ユーザーでインストールいただく必要があります。

通常、Mac システムは root アカウントがデフォルトで無効になっています。

以下の手順で有効にさせていただく必要があります。

既に root が有効になっている場合には、手順 5 に進んでください。

1. [アプリケーション] - [ユーティリティ] - [ディレクトリユーティリティ] にてダイアログを開きます。
2. メニューより、[編集] - [ルートユーザを有効にする] にて root を有効にします。
3. [アップル] から [ログアウト] を選びます。
4. ピクチャ付きのユーザ名リストからログインする場合は [その他のユーザ] をクリックします。
5. [名前] 欄に "root" と入力します。
6. [パスワード] 欄に、root に設定したパスワードを入力します。

インストール作業終了後は root を無効に設定してください。

## 5 . インストール手順

インストール手順の流れは以下のとおりです。

### シリアル番号の登録（未登録の場合）

#### インテル® Fortran コンパイラー 11.0 プロフェッショナルのインストール

- ・ インストーラーの起動
- ・ 製品のアクティベーション
- ・ インストールの種類選択（フル/カスタム インストール）
- ・ インストールの設定（カスタム・インストール選択時）
- ・ インストールの開始

### 5 - 1 . シリアル番号の登録

インテル® Fortran コンパイラー 11.0 プロフェッショナルをインストールする前にご購入いただいたシリアル番号（XXXX-XXXXXXXX）をインテル社に登録する必要があります。登録を行うことにより、サポートサービス（製品の無償アップデート、お問い合わせ、最新情報のお知らせなど）がご利用になれます。登録が完了するとインテル社からライセンスファイルが添付された電子メールが届きます。インストール作業は、“シリアル番号”または取得した“ライセンスファイル”を使用して行うことができます。登録作業は以下の手順を参考に慎重に行ってください。

**ご注意：本製品に対するサポートサービスは、「シリアル番号を登録した日」、もしくは、インストールにて「製品のアクティベーションを行った日」から1年間有効となります。**

ノート：サポートサービスが満了した場合、それ以降にリリースされた本製品のアップデートやお問い合わせなどができなくなります。サポートサービスの更新に関しては以下のサイトをご参照ください。

<http://www.xlsoft.com/jp/products/intel/support/index.html>

なお、評価ライセンスをご使用の場合はこの登録は必要ありません。評価ライセンスを申請した際、シリアル番号とライセンスファイルが通知されるので、そのまま「5 - 2 . インテル® Fortran コンパイラー・プロフェッショナルのインストール」に進んでください。インストールは、シリアル番号、ライセンスファイル、またはインストーラーに付属する評価インストール・オプションのいずれかの方法で行うことができます。

## < シリアル番号登録手順 >

インテル®レジストレーション・センターにアクセスします。

<https://registrationcenter.intel.com/RegCenter/Register.aspx>

The screenshot shows the Intel Registration Center website. The main heading is "インテル(R) ソフトウェア開発製品レジストレーション・センターへようこそ". Below this is a "製品の登録" (Product Registration) section with a red border. It contains fields for "メールアドレス\*" (Email Address), "メールアドレスの確認入力\*" (Confirm Email Address), and "シリアル番号\*" (Serial Number). The serial number field has a placeholder "XXXX-XXXXXXX" and a note: "シリアル番号は正しく記載されていますか? (その他のインテル®ソフトウェア開発製品とレジストレーションに関する情報は、こちらをご覧ください。)" (Is the serial number entered correctly? (For other Intel® software development products and registration information, please click here.)). A "製品の登録" (Register Product) button is at the bottom of the form. Below the registration form is a "登録ユーザーのログイン" (Log in as a registered user) section and a table with three columns: "セルフヘルプ" (Self-help), "ユーザーフォーラム" (User forum), and "インテル®製品にサポート" (Support for Intel® products).

[ 製品の登録 ] メニューで、メールアドレスおよびシリアル番号を入力してください。製品に関する情報配信をご希望の場合はチェックボックスにチェックして、[ 製品の登録 ] ボタンをクリックしてください。

入力したメールアドレスに対するアカウントが存在しない場合は、自動的にユーザー登録ページに切り替わります。必要情報（ログイン ID、パスワード、パスワード紛失時の認証質問内容、氏名、会社名、国 / 地域名）を入力してアカウントを作成してください。アカウントを作成することにより、サポートサービスが有効となります。

フローティング・ライセンスのシリアルを登録した場合は、この後 [ システム情報 ] ページが表示されます。ライセンスサーバー情報（ホスト名、ホスト ID）を正しく入力して [ 送信 ] ボタンをクリックしてください。

### システム情報

ライセンス・サーバーが必要な製品を登録します。下記のフォームに製品のライセンス・サーバーのホスト名とホスト ID を入力してください。

+ 必須フィールドを示します

The screenshot shows the "ライセンスサーバー情報" (License Server Information) form. It includes a note: "個人情報の収集と取り扱いについては、インテル® プライバシーポリシーを参照してください。" (For information on collection and handling of personal information, please refer to the Intel® Privacy Policy.). The form has fields for "ホスト名\*" (Host Name) and "ホスト ID\*" (Host ID). Below these is a section for "サーバーのホスト名とホスト ID がわからない場合" (If you do not know the server's host name and host ID) with a checkbox " ☐ 3 台の冗長 (リダンダント) ライセンスサーバーを使用する " (Use 3 redundant license servers). A "送信" (Send) button is at the bottom.

ノート：シングルユーザーのライセンス登録にはこの画面は表示されません。

登録が完了すると、登録製品に関する情報ページが表示されるので、内容をご確認ください。また入力したメールアドレス宛てに、インテル社からライセンスファイルが添付された電子メールが送信されます。受信したライセンスファイル（.lic ファイル）を任意のローカルフォルダーに保存します。

---

**ご注意：ライセンスファイルの拡張子 (.lic) は絶対に変更しないでください。またライセンスファイルは日本語を含まないフォルダーに保存することをお勧めします。**

---

登録ができない、または登録後 24 時間経過してもライセンスファイルが送付されない場合、下記のお問い合わせ窓口より弊社サポートまでご連絡ください。

[https://www.xlsoft.com/jp/services/xlsoft\\_form.html](https://www.xlsoft.com/jp/services/xlsoft_form.html)

---

お願い：エクセルソフト株式会社は、インテル®ソフトウェア開発製品の日本国内正規代理店です。日本語によるカスタマーサポートは弊社より提供していますので、弊社へのユーザー情報のご登録もお願いしております。ご登録をお済みでないお客様は、お手数ですが以下のサイトよりご登録ください。

<https://www.xlsoft.com/jp/products/register/intel.html>

---

## 5 - 2 . インテル® Fortran コンパイラー・プロフェッショナルのインストール

シリアル番号の登録が完了したら、以下の手順にて製品のインストールを行ってください。

インストーラーを起動します。

- ▶本製品を DVD メディアからインストールする場合、通常、メディアをコンピューターに挿入すると、自動的にインストーラーが起動されます。もしインストーラーが起動されない場合は、DVD メディア内の “m\_cprof\_p\_11.0.xxx.dmg” ファイルをダブルクリックしてください。
- ▶本製品のダウンロード・パッケージを使用してインストールを行う場合、ダウンロードいただいた “m\_cprof\_p\_11.0.xxx.dmg” をダブルクリックしてください。

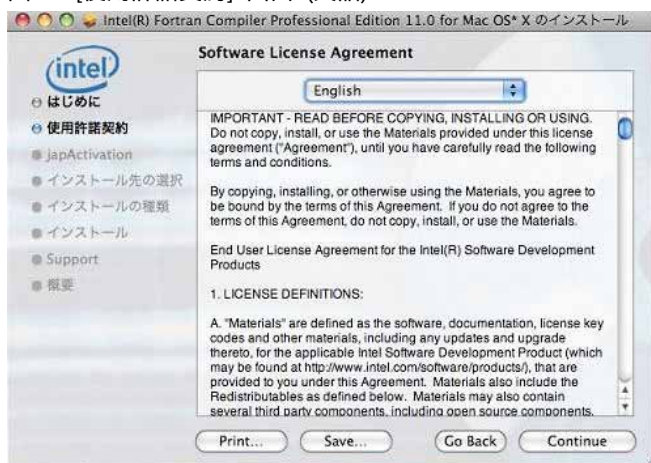
インストーラーが起動されると、[ソフトウェア使用許諾契約書] 画面が表示されます。“日本語”から “English” を選択 (図 1、2) し、本契約内容に同意した上で [Continue] をクリックします。

本製品は英語版なので、日本語での GUI を開発元では確認していません。そのため、表示が切れるなど見づらい点が発生するので、“English” に変更いただくことをおすすめします。

図 1 : [使用許諾契約] 画面



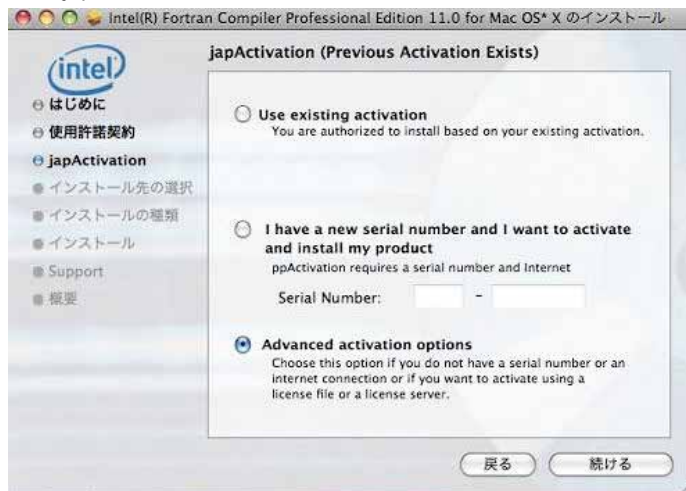
図 2 : [使用許諾契約] 画面 (英語)





[japActivation] 画面が表示されます。製品のアクティベーションにはいくつかの方法がありますが、以下の説明に従って、ライセンスファイルを使用してインストールを行ってください。

図： [japActivation] 画面



ノート：製品のアップデート・インストールなどで、有効なライセンスファイルがすでにシステムに存在する場合は、“Use existing activation (既存のアクティベーションを使用する)” のオプションが表示されるので、それを選択してインストールを行ってください。

▶ライセンスファイルを使用してインストールを行う場合：

[japActivation] 画面の “Advanced activation options (別のアクティベーション方法を使用する)” にチェックして、[続ける] ボタンをクリックすると、[Advanced Activation (その他のアクティベーション)] 画面が表示されます。この画面で、“japI want to use a license file to activate my software (ライセンスファイルを使用する)” にチェックして [続ける] ボタンをクリックすると、[Use License File (ライセンスファイルの選択)] 画面が表示されるので、ライセンスファイルが保存されている場所を指定して [続ける] ボタンをクリックしてください。

ノート：このライセンスファイルによるアクティベーションの場合は、特にインターネットへの接続は必要ありません。

図： [Advanced Activation (その他のアクティベーション)] 画面



ノート：ライセンスファイル以外のアクティベーション方法について説明します。

1 ) [I have a new serial number and I want to activate and install my product]

このオプションを選択すると、シリアル番号を入力してダイアログに従い、アクティベーションを行うことでインストールできます。但し、ネットワークへのアクセスが必要であり、セキュリティ・ポリシーによっては通信が阻害されるため、それによってインストールができない場合はライセンスファイルを使用するオプションでインストールを行ってください。

2 ) [I want to evaluate this]

このオプションを選択すると 31 日間の製品評価を行うことができます。この場合、シリアル番号やライセンスファイルは使用せず、システム内部で評価期間が管理されます。しかし、通常はこのオプションを使用せず、(評価用)シリアル番号、ライセンスファイルでインストールすることを推奨します。

3 ) [I want to use a different computer with Internet access to activate my software]

このオプションは、インストールを行うシステムがインターネットにアクセスできない場合、代わりに、インターネットに接続されている別のシステムを使用してアクティベーションを行うオプションです。インターネットが利用できないシステムでは、ライセンスファイルを使用したインストールが可能ですので、このオプションを特別使用する必要はありません。

4 ) [I want to use a license server to activate my software]

フローティング・ライセンスをご使用の場合、このオプションを使用して本製品をインストールすることが可能です。しかし、一般的には前述したシリアル番号またはライセンスファイルでのインストールを推奨します。なお、このオプションを使用する場合は、あらかじめライセンス・マネージャーが起動され、インストール・システムからアクセス可能でなければなりません。本オプションを選択して [続ける] ボタンをクリックすると、ライセンス・マネージャーがインストールされたサーバーのホスト名とポート番号を入力する画面が表示されます。これらのサーバー情報は、ライセンス・マネージャーをインストールした際に使用したライセンスファイルに記入されています。インストーラーはライセンスサーバーにアクセスしてアクティベーション処理を行います。ライセンス・マネージャーに関する詳細は、『[FLEXlm マネージャー導入ガイド](#)』をご参照ください。

製品のアクティベーションが完了すると、[Success] 画面が表示されます。

図：[Success] 画面



その後、表示されるダイアログに従ってインストールを行ってください。

## 6 . 製品の追加と削除

本製品をアンインストールする場合は、ターミナルウィンドウを開きインストール・ディレクトリーに移動して以下のコマンドを発行してください。

```
<インストール・ディレクトリ>/uninstall_cprof.sh
```

その後、メッセージに従ってアンインストールを行ってください。

## 7. 最後に

インストール作業にて問題が発生した場合、またその他ご不明な点がございましたら、下記お問い合わせ窓口より弊社サポートまで御連絡ください。

[https://www.xlsoft.com/jp/services/xlsoft\\_form.html](https://www.xlsoft.com/jp/services/xlsoft_form.html)

< 参考 URL >

レジストレーション・センター FAQ :

[http://www.xlsoft.com/jp/products/intel/support/premier\\_faq.html](http://www.xlsoft.com/jp/products/intel/support/premier_faq.html)

FLEXIm マネージャーの使用 :

[http://jp.xlsoft.com/documents/intel/flex\\_ug.pdf](http://jp.xlsoft.com/documents/intel/flex_ug.pdf)

ライセンスについて :

[http://www.xlsoft.com/jp/products/intel/intel\\_license.html](http://www.xlsoft.com/jp/products/intel/intel_license.html)

サポートサービス更新について :

<http://www.xlsoft.com/jp/products/intel/support/index.html>

インテル製品ドキュメント、評価版へのアクセス :

<http://www.xlsoft.com/jp/products/intel/download.html>

最新版のダウンロード方法 :

<http://www.xlsoft.com/jp/products/intel/support/premier.html>

2009年5月20日